



# 国連責任銀行原則（PRB）発足の背景と 原則の意義について

---

安井友紀  
アジア太平洋地域コーディネーションマネージャー  
国連環境計画・金融イニシアティブ

---

[yuki.yasui@un.org](mailto:yuki.yasui@un.org)



# 国連責任銀行原則 (PRB) 設立から直 近までの成長

## 国連責任銀行原則（PRB）の発足



2019年9月22日ニューヨーク国連総会にて

アントニオ・グテーレス国連事務総長により発足



PRINCIPLES FOR RESPONSIBLE BANKING

# 2021年2月末時点で PRB署名機関数200+、資産総額59兆ドル

## 銀行業界の40%世界中で20億人近い人々にサービスを提供する銀行が署名



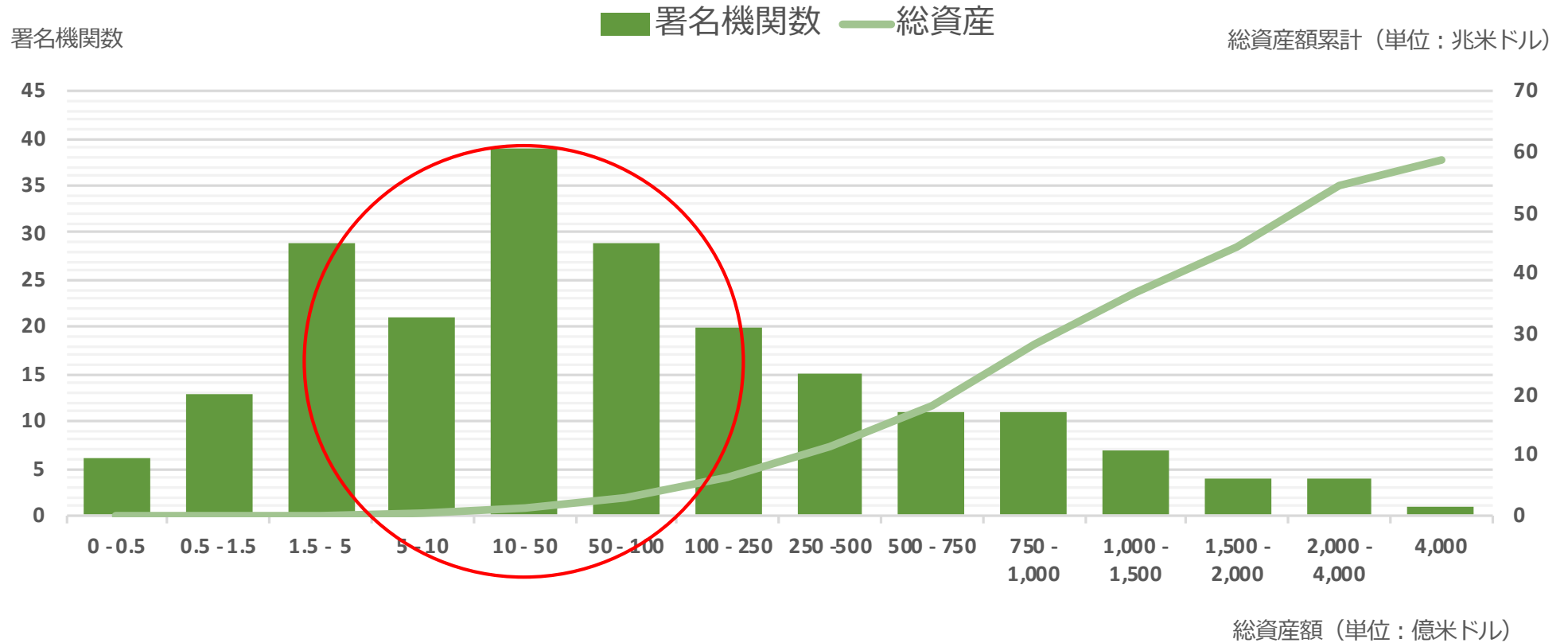


UNEP  
FINANCE  
INITIATIVE

PRINCIPLES FOR  
RESPONSIBLE  
BANKING

# PRB署名機関の資産額分布と総資産額

署名機関全体で見ると5兆円前後の規模の銀行が中心





---

finance  
initiative

# 国連責任銀行原則 (PRB) 設立の背景

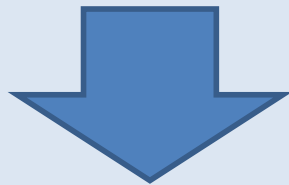
世界的なESGの変化

# 「守り」から「攻め」のESGへ



## 従来：与信リスク管理

- 企業活動が引き起こすE&S問題を防ぐ・軽減する
- プロジェクト・企業単位で管理



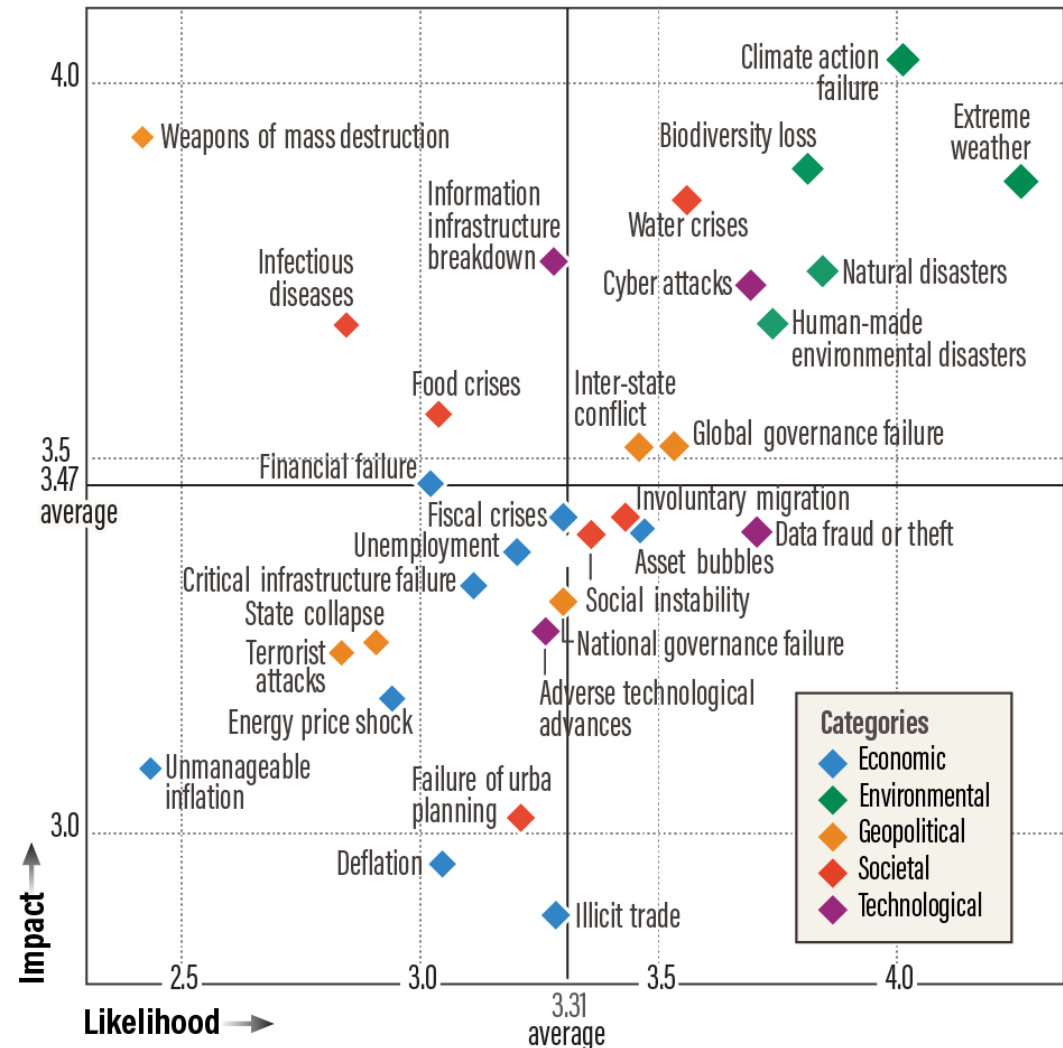
## 拡大する「E&Sリスク」

- 企業、社会の生き残りにまで関わる脅威へ。E&S移行・物理リスクが企業成長を阻害。
- システムリスク。企業単位で阻止は困難。

## E&S問題解決が事業機会

企業問題解決 ⇔ 社会問題解決

## LONG-TERM GLOBAL RISKS LANDSCAPE (2020)



ESG問題解決が事業機会。  
企業の目は社会へ。  
世界でビジネスにおける目的の再定義がはじまる

BR Business Roundtable



Business Roundtable CEOs are responding to COVID-19

LEARN MORE

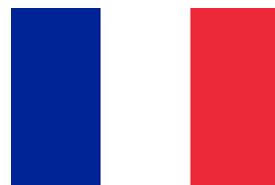


CORPORATE GOVERNANCE

## Business Roundtable Redefines the Purpose of a Corporation to Promote 'An Economy That Serves All Americans'

AUG 19, 2019

Updated Statement Moves Away from Shareholder Primacy, Includes  
Commitment to All Stakeholders



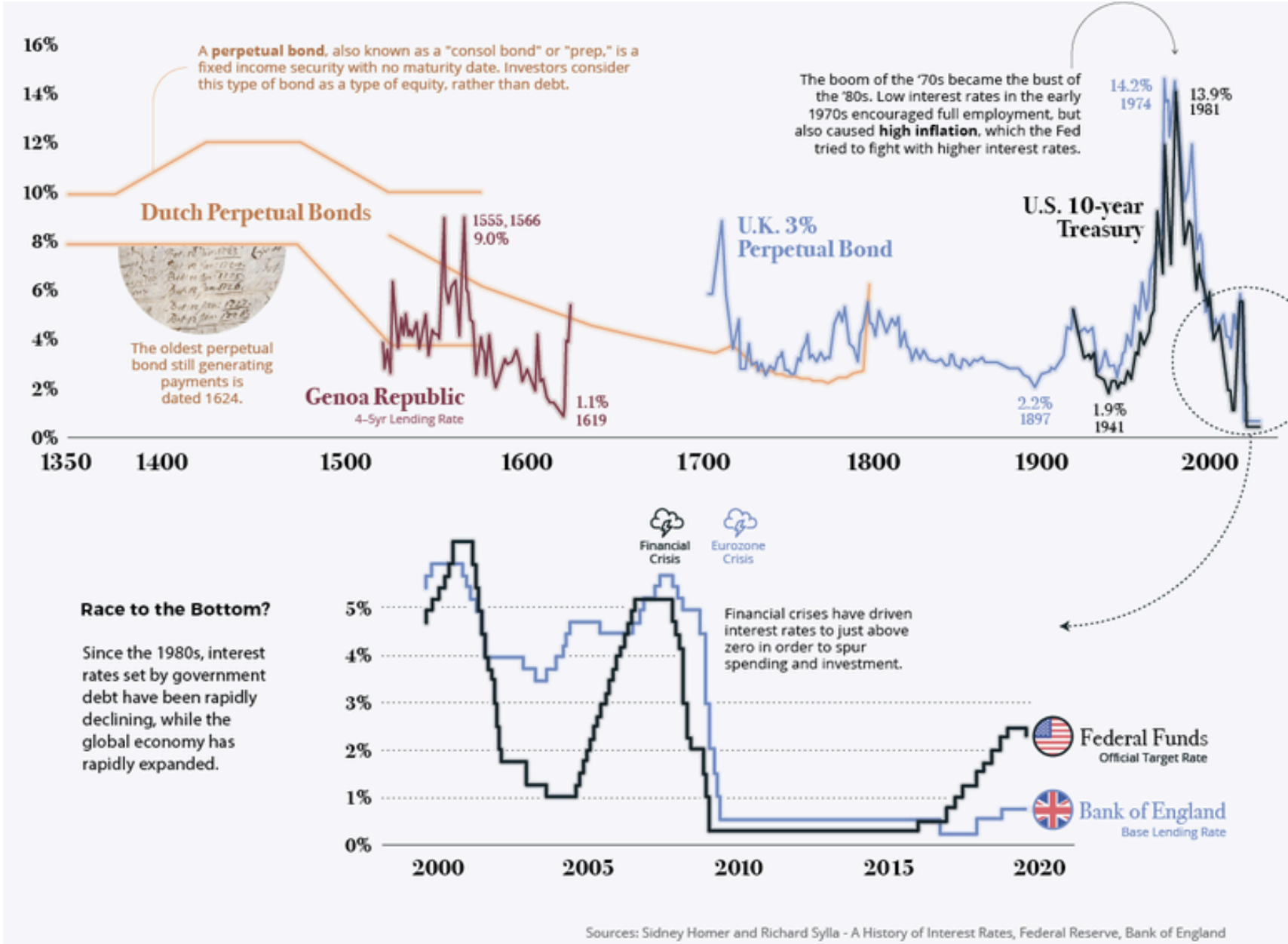
「ステークホルダー資本主義」  
社会問題解決は企業価値創造  
につながる

DANONE

## Danone: Annual General Meeting of June 26, 2020: Shareholders unanimously vote for Danone to become the first listed 'Entreprise à Mission'



# 過去670年間の金利の推移 – お金の価値の低下 資本蓄積の増大 – 資本コストの低下



# イノベーション経営 - 成長コストの増大

ビジネスの成長(価値創出、イノベーション)には一層の工夫と広い専門性が必要

## <社会の変化>



経済的发展と社会的課題解決を両立させ人間中心の社会を実現

Connected Industries  
(日本版インダストリー4.0)

さまざまなつながりにより  
新たな付加価値が創出される

## <技術の変化>



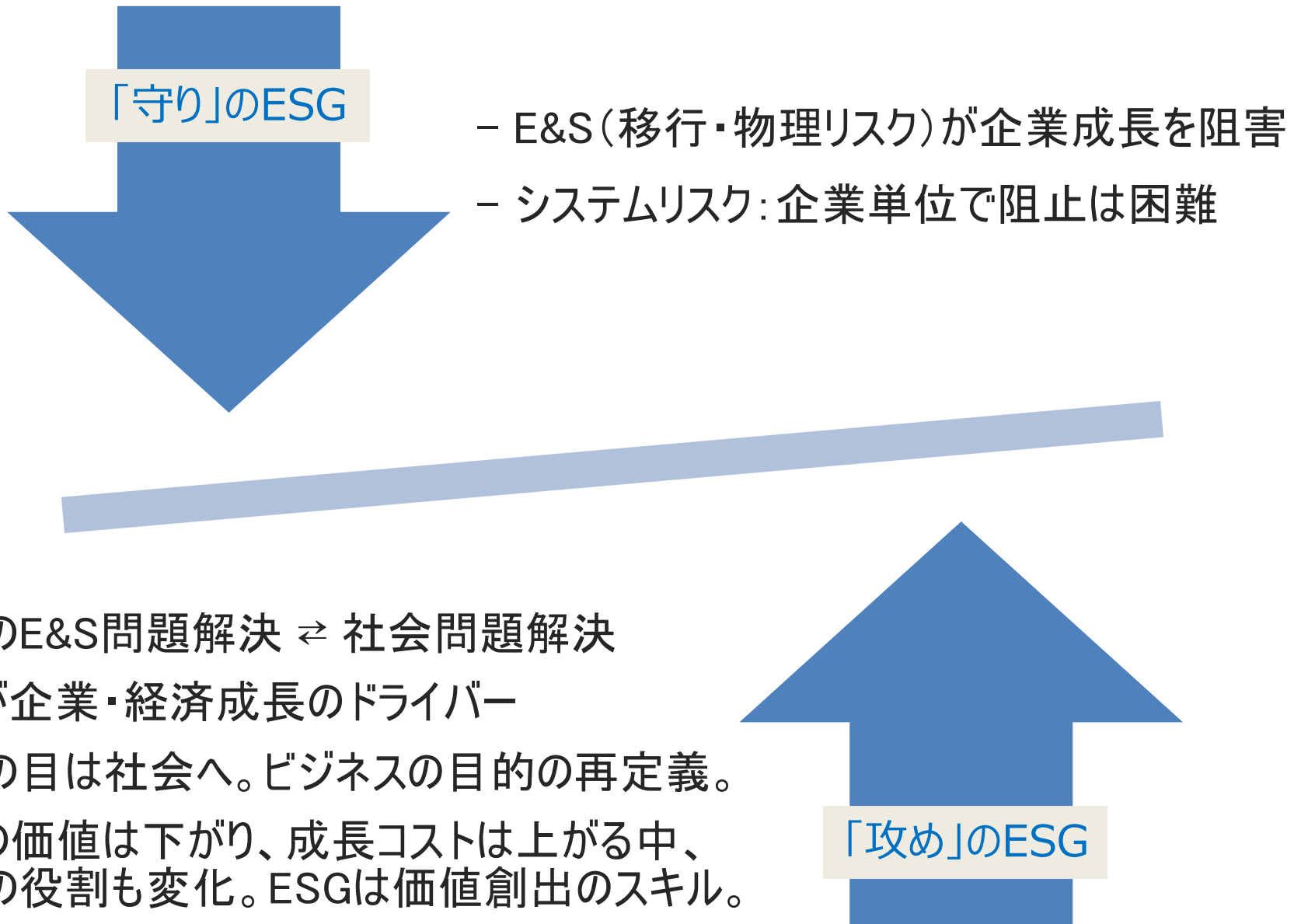
水蒸気機関など動力の活用による機械化が進展

電気・モーターの利用で、大量生産・大量輸送化が進展

制御機器・ITの発展により、自動化が進展

あらゆる情報を取得でき、人工知能により常に最適解が書き換えられ、新たな価値が生まれる

# 「守り」から「攻め」のESGへ



**UN**   
environment  
programme

---

finance  
initiative

# 銀行の未来に寄り添 う国連責任銀行原則 (PRB)

顧客やステークホルダーと共に  
環境や社会へのインパクト創出と  
経済価値の創出を目指す銀行へ



## 国連責任銀行原則 (PRB) の基本的な考え方

PRINCIPLES FOR  
RESPONSIBLE  
BANKING

- 金融仲介機関として、持続可能な経済の発展を支援し、人々がより良い未来を築くけるように、顧客や広く社会から信頼され、顧客と社会の最善の利益のために責任を持って行動することが求められる。
- 人々の尊厳、平等、そして天然資源の持続可能な利用にもとづくインクルーシブ(包摂的)な社会があってこそ、顧客ひいては銀行ビジネスが繁栄できる。
  - \* 近江商人の「三方よし」(売り手よし、買い手よし、世間よし)
- リーダーシップを発揮し、商品、サービス、ビジネス上の関係を活用して、現在と将来の世代の共通の繁栄を実現するために必要な経済やライフスタイルの根本的な変化を後押し加速する。
  - \* フューチャー・メーカー (future makers) へ



PRINCIPLES FOR  
RESPONSIBLE  
BANKING

## PRBの6つの原則

- 銀行のポートフォリオが社会目標と整合性を持つ力が銀行の価値創造力の源の一つ
- 顧客の社会問題解決能力を引き上げるパートナーとして、ファイナンス調達だけでなくESGスキルも提供



### 原則 1: 整合性 (アラインメント)

事業戦略を、持続可能な開発目標(SDGs)やパリ協定及び各国・地域の枠組で表明されているような個人々のニーズ及び社会的目標と整合させ、貢献できるようにする。



### 原則 2: インパクトと目標設定

人々や環境に対して、我々の事業および提供する商品・サービスがもたらすリスクを管理しネガティブ・インパクト (悪影響) を低減する一方で、継続的にポジティブ・インパクト (好影響) を増加させる。そのために、重大なインパクトを与える可能性のある分野に関して目標を設定してそれを公表する。



### 原則 3: 顧客 (法人・リテール)

顧客と協力して、持続可能な慣行を奨励し、現在と将来の世代に共通の繁栄をもたらす経済活動を可能にする。



### 原則 4: ステークホルダー

これらの原則の目的を更に推進するため、関係するステークホルダーと積極的に協力する。



### 原則 5: ガバナンスと企業文化

効果的なガバナンスと責任ある銀行としての企業文化を通じて、これらの原則に対するコミットメントを実行する。

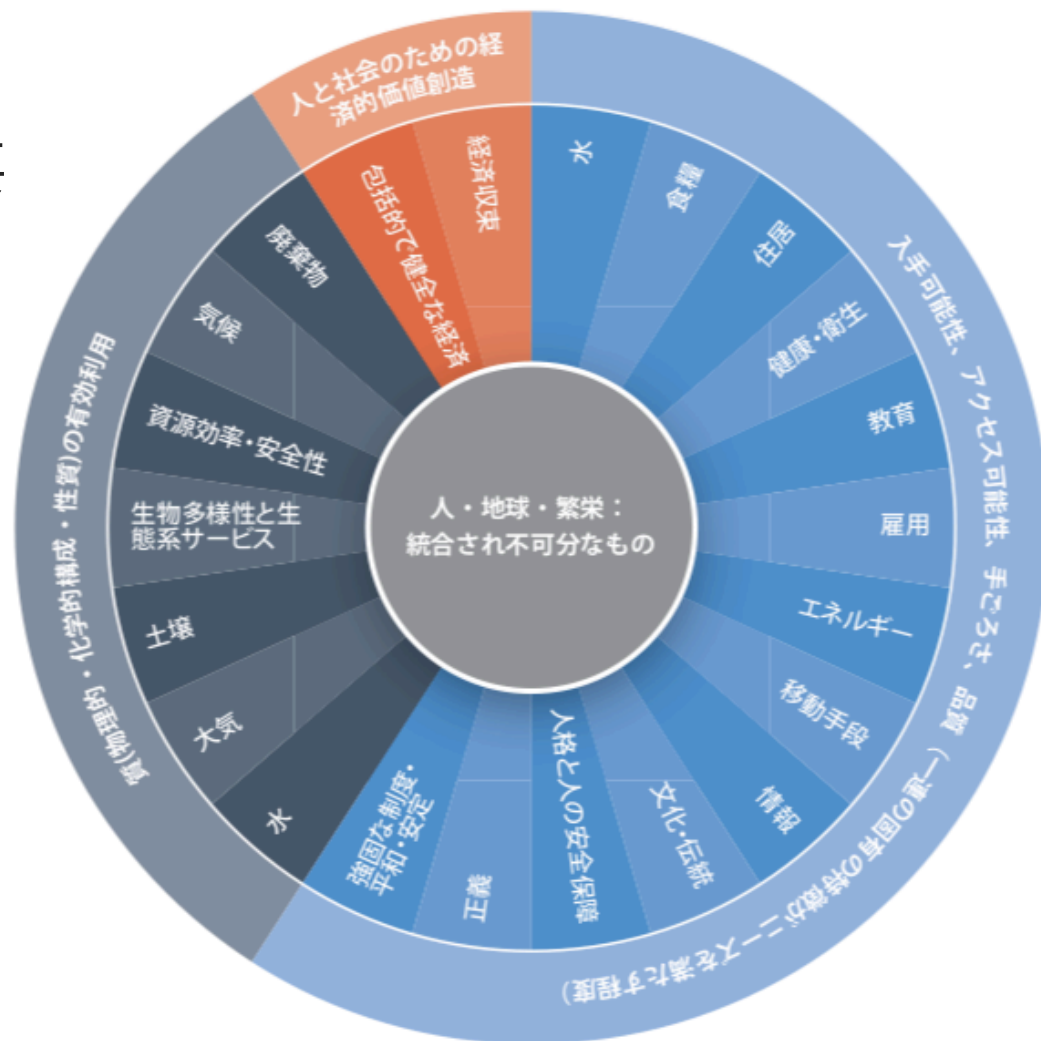


### 原則 6: 透明性と説明責任

これらの原則の個別および全体的な実施状況を定期的に見直し、ポジティブおよびネガティブ・インパクト、および社会的目標への貢献について、透明性を保ち、説明責任を果たす。

# インパクトマネジメントのツールや手法を開発

## UNEP FI インパクトレーダー SDGsをサステナビリティインパクトの要素に分解



<https://www.unepfi.org/wordpress/wp-content/uploads/2018/11/PI-Impact-Radar.pdf>

## 銀行の未来に寄り添う国連責任銀行原則（PRB）

- 「守り」から「攻め」のESGへ  
「お金」の価値が下がり、企業成長コストが上がる時代のファイナンス
- 責任銀行原則(PRB)が示すサステナブルファイナンスの方向性  
「整合性（アライメント）」と「インパクトマネジメント」

- 銀行のポートフォリオが社会目標と整合性を持つ力が銀行の価値創造力の源の一つ
- 顧客の社会問題解決能力を引き上げるパートナーとして、ファイナンス調達だけでなくESGスキルも提供

### 今後の課題

1. 社会への貢献が企業価値向上に必ず直結するとは限らない。リスクの軽減、レジリエンスの向上などがどのように企業のベネフィットに繋がっているかを明確にし、ビジネスモデルの確立が必要。
2. 日本全体、また、特定の地域のサステナビリティニーズを明確にし共有することがPRBの実効性を高める。